

1. 日時：平成28年1月26日（火）

2. 出席委員：林委員長、奥村委員、水尾委員

1. 議事要旨

再評価（原案）の審議

○中部横断自動車道（六郷～増穂）の再評価（原案）を説明の上審議し、対応方針については原案（事業継続）のとおり了承された。

（主な意見）

- ・物価上昇や重金属処理に伴う政策リスクに該当するものであり、やむを得ない。

○近畿自動車道名古屋神戸線（四日市JCT～菰野）の再評価（原案）を説明の上審議し、対応方針については原案（事業継続）のとおり了承された。

（主な意見）

- ・物価上昇や自然災害に伴うものであり、やむを得ない。

○東海北陸自動車道（白鳥～飛騨清見）の再評価（原案）を説明の上審議し、対応方針については原案（事業継続）のとおり了承された。

（主な意見）

- ・物価上昇に伴うものであり、やむを得ない。
- ・トンネル支保構造の変更や盛土材料の変更は、自然の現象からもたらされたものでありやむを得ない。
- ・I期線施工時の実績を踏まえるなど、より厳格に実態に合わせた単価設定が望ましい。
- ・四車線化事業は、現在の整備効果（B/C）の算定方法だけでなく、もっと効果があるものもあり、評価の在り方について検討する必要があるのではないか。

以上